

山形県こどもの居場所づくりサポートセンター
令和8年度こどもの居場所づくり実践団体向け研修会
「応援される居場所になるための情報発信」
開 催 要 項

1. 趣 旨

近年、こども食堂や地域食堂をはじめとする「こどもの居場所」は、地域の中で重要な役割を担う一方、その活動を継続していくためには、地域住民や企業、関係機関など、多様な主体からの理解や応援を広げていくことが重要となっています。しかし、活動の魅力や意義をどのように伝えればよいか悩む声も聞かれています。

本研修会は、県内でこどもの居場所づくりに取り組む運営者等（こども食堂・地域食堂）を対象に、応援される居場所となるための情報発信について学ぶとともに、参加者同士が実践や工夫を共有し、互いに学び合う情報交換の場として開催するものです。あわせて、運営者同士のネットワーク化を図り、継続的な活動につなげていきます。

2. 主 催 山形県
社会福祉法人山形県社会福祉協議会

3. 参 加 対 象 こどもの居場所づくり実施団体 他

4. 日時・会場 日時：令和8年8月21日（金） 13:30～16:00
会場：山形県産業創造支援センター 多目的ホール
（〒990-2473 山形市松栄 1-3-8）

5. 内 容

13:00 ～ 13:30	受付
13:30 ～ 13:40	開会
13:40 ～ 14:40 (60分)	講演 「応援される居場所になるための情報発信の重要性を学ぶ」 講師：認定 NPO 法人全国こども食堂支援センター・むすびえ 北海道・東北担当 リーダー 渋谷雅人 氏 ・なぜ今、こどもの居場所に情報発信が必要なのか ・応援につながる情報発信のポイント ・全国の実践事例の紹介 等 活動の意義や想いを地域に伝え、理解者や応援者を増やしていくための情報発信の役割を学び、「誰に」「何を」「どのように」伝えるか、効果的な発信の考え方や工夫について講義いただきます。

14:40～ 14:55	休憩
14:55 ～ 15:55 (60 分)	情報交換「応援される居場所になるための情報発信」 <内容> ・それぞれの団体が取り組んでいる情報発信の方法と工夫 ・情報発信に関する悩みや課題 等 アドバイザー：認定 NPO 法人 全国こども食堂支援センター・むすびえ 北海道・東北担当 リーダー 渋谷雅人 氏
15:55 ～ 16:00	事務連絡
16:00	閉会

7. 参加申込み

- 別紙参加申込書により、**令和8年8月14日（金）**まで下記フォームよりお申し込みください。なお、申込に入力いただいた情報を名簿化し配布します。

申込フォーム：<https://4734fbdc.form.kintoneapp.com/public/kodomokensyu>

- 個人情報の管理については、本会個人情報保護規程及び個人情報保護方針に基づき、適切に行います。

8. 今年度の山形県こどもの居場所づくりサポートセンターで実施する研修について

本センターでは、今年度実施する研修について、目的と対象者を下記のとおり整理したうえで実施することにいたしました。開催日が近づきましたら、改めてご案内いたします。

研修・会議名	目的	主な対象
実践団体向け研修会 (8月)	運営者同士が実践や工夫を共有し、運営の質の向上につなげる。	こども食堂・地域食堂運営者等
コーディネーター 研修会(10月) ※オンライン開催	地域の多様な主体が役割を理解し、こどもや家庭を支える連携を深める。	行政、社協、学校、企業、 コーディネーター等
ネットワーク会議 (12月)	実践を振り返り、成果や課題を共有しながら今後の活動につなげる。	運営者、支援団体、行政、 社協等

9. 問い合わせ先

【山形県こどもの居場所づくりサポートセンター】

社会福祉法人山形県社会福祉協議会 地域福祉部

地域共生推進係（担当：佐藤友、渡部遼）

電話 023-622-5805 / FAX 023-626-1623

MAIL kodomosc@ymgt-shakyo.or.jp